

# スプリングクラブ通信（平成 28・29 年度）

平成 29 年 4 月 21 日

代表者：松岡 貴子

（編集者：杉山）

日頃より、Do&Go クラブへのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。また、スプリングクラブへのご支援等に対して、重ねてお礼申し上げます。

春休みが終わって、新学期が始まり3週間が経ちました。子どもたちは、新しい環境の中での生活にも少しずつですが、慣れてきた様子です。

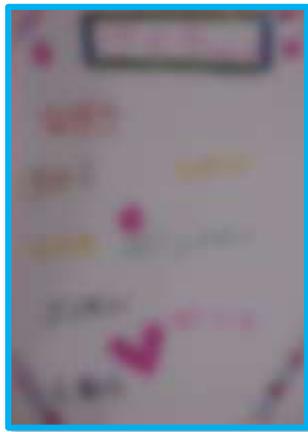
春休み学童は、卒入所する子どもたちとの出会いと別れのときでもありました。卒所する子どもたちにとってどんな学童生活だったのでしょうか。学童に来てよかったと思ってもらえたのであれば支援員一同嬉しい限りです。新入所する子どもたちにとっては、初めての学童生活で不安・緊張などが、在所の子どもたちにも伝わり、いつもと違った雰囲気学童でしたが、子どもたちは、すぐに打ち解けて仲良く遊んでいました。

新入所の子どもたちに学童のルールや過ごし方などを優しく丁寧に教えている在所の子どもたちの姿は、とても微笑ましく、頼もしくもありました。

子どもたちが安心して帰って来ることができるような学童になりますよう努めて参りますので、今後1年間、どうぞよろしくお願いたします。

## 【グループの名前決め】平成 28・29 年度

### \*さくら グループ\*



### \*世界 グループ\*



### \*スプリング グループ\*



各グループで話し合い等を行ってグループの名前を決定しました。今回は、さくらグループ・世界グループ・スプリンググループになりました。4月からは、グループ名はそのままに、卒入所の子どもが入れ代わりました。※☆は班長、◎は副班長です。

【お別れ遠足(キャロッピー号→さんさん公園・菊陽町図書館)】



あいにくの雨模様でしたが、キャロッピー号に乗って目的地のさんさん公園と菊陽町図書館まで行くことができました。初めてバスに乗るとい子もいましたが、友だちも一緒ということで楽しんでいた様子でした。大人でもバスに乗る機会が少なくなってきているので、よい経験になったのではないのでしょうか。

【だるまさんがころんだ・なんでもバスケット】

だ～るまさんが こ～ろんだっ!!!



お別れ会でのゲーム、みんなで大笑いしながら盛り上がりました。

【クッキング】



さくら グループ



世界 グループ



スプリング グループ

フルーツ入りフルーチェを作りました。フルーチェ作りが初めての子もいて、牛乳でとろみがつくことに驚いた様子でした。楽しんでクッキングができ、お手伝いしてみよう！となってくれたと思います。「おいしい」とおかわりをして、完食しました。

【卒所式】



一人一人、島村園長先生から卒所証書を受け取りました。それから、3人には学童での思い出などを一言ずつもらいました。3人にとって、どんな学童生活だったのでしょうか。寂しくなってしまうかもしれませんが、いつでも遊びに来てくださいね！

【すごろくづくり、あそび】



“ぼうけん すごろく”



“たのしい すごろく”



“おもしろい すごろく”

グループで協力して、すごろくを作りました。  
マスに自分たちで考えたお題を書き、コマはおりがみで作りました。  
子どもたちは、驚くほど集中して取り組み、とても楽しそうなすごろくになりました。

【はって はられて ジャンケンポン】



「友だちと2組になり、  
ジャンケンをして、  
勝ったら友だちの顔に  
シールを1枚貼れ、  
負けたら友だちから顔に  
シールを1枚貼られる」  
というゲームをしました。  
みんな、照れながらも  
お互いの顔を見て大笑い。  
とてもいい表情を  
しています。

【新入生歓迎!?遠足(南ヶ丘小学校まで歩こう)】



ドッキリ  
大成功!!

わっ!!



登下校の練習も兼ねて、南ヶ丘小学校までみんなで遠足に行きました。2・3年生のお兄さんお姉さんと手をつなぎ歩きました。帰りに公園に寄って、花見をしながら美和さんの所からの差入れのお菓子とジュースを食べました。長い距離を歩き公園でひとしきり遊んだにもかかわらず、学童に帰った後も園庭で走り回る元気な子どもたちでした。



【春休みの思い出】

春休みを振り返って、子どもたちに「学童の絵日記」を書いてもらいました。スプリングクラブでどんなことをしたか思い出しながら、日記を書き、絵の代わりに写真を貼りました。一人一人個性のある絵日記ができました。

【最後に】

今回の春休みは初めての卒所の子もたちがいて、とても寂しい思いもありましたが、支援員一同、楽しい時間を過ごすことができました。今後、さらにより良いクラブを目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、お会いできることを楽しみにしております。